

「ゴミの焼却・不法投棄」は法律で禁止されています

ダメです! 野外でのゴミの焼却

家庭などから出るゴミをドラム缶や小型焼却炉などで燃やすことはできません(例外規定を除く)。

これは、ゴミを焼却するときにダイオキシンという化学物質が発生し、人体に悪影響を与えるほか、黒煙やにおいで、近所に迷惑をかけるため、法律で禁止されているものです。

ゴミの減量・資源化に努め、家庭でのゴミの焼却は絶対に行わず、各地区のゴミステーションへ出すようにしてください。



ダメです! ゴミの不法投棄

豊かな自然環境に恵まれた「天草」を後世に残していくことは、天草に住む私たちの責務です。

しかし、一部の心ない人たちが、家庭ゴミやテレビ、廃タイヤなどを人通りの少ない道路沿いや山林など市内のいたるところに不法投棄しています。これは、景観を損ねるだけでなく自然環境の破壊にもつながります。

ゴミを捨てることは、法律で禁止されており、市内で検挙された事例もあります。

天草の豊かな自然環境を守るためにも、ゴミは責任を持って各地区のゴミステーションまたは清掃センターへ出してください。

■例外規定の一部

- ①風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な焼却(例: どんどや)
- ②農・林・漁業を営むためにやむを得ず行う焼却(例: 農業者が行う稲わらなどの焼却や林業者が行う枝などの焼却)
- ③日常生活の中で通常行われる焼却で軽微なもの(例: 暖をとるためのたき火、キャンプファイヤー)
※軽微な焼却とは、煙の量やにおいなどが近所迷惑にならない程度の焼却です。
- ④災害の予防または復旧のために必要な焼却(例: 災害時における木くずなどの焼却)

※例外規定の場合であっても、生活環境上支障を与え、苦情のある場合は改善命令や各種の行政指導の対象になります。

※法律に違反した場合は、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金、またはこれらをあわせて処される場合があります(法人の場合は1億円以下の罰金)。

※野外でのゴミの焼却や不法投棄している現場を発見したときは、本庁・環境課廃棄物対策係 ☎③1111(内線1273)または牛深支所・環境課、その他の支所・市民生活課へご連絡ください。

【問い合わせ先】

本庁・環境課廃棄物対策係(内線1273)/牛深支所・環境課/その他の支所・市民生活課

広告

広告

しんわ楊貴妃祭り

竜洞山(新和地区)のふもとで言い伝えられている「楊貴妃伝説」にちなんで、「第12回しんわ楊貴妃祭り」を開催します。皆さん、ぜひお出かけください。

と き 11月15日(土)・16日(日)

内容

《15日(土): 新和町民センタースタート・ゴール》

●楊貴妃ウォーク(10:00~16:00) **参加者募集**

《16日(日): 新和支所周辺》

●楊貴妃杯・竜の玉入れ選手権(9:00~12:30) **参加チーム募集**

●ミニ電車(天工号)乗車会(10:00~15:00)

●ヒーローショー(10:30~/14:00~/)

●楊貴妃太鼓の演奏(13:00~/)

●みかんの重量当てピッチャゲーム(13:30~14:00)

●梅沢扇乃助ショー(14:30~15:20)

●土搦き・もち投げ(15:20~/)

●農産物の展示販売(9:00~13:30)

●しんわ文化展(9:00~16:00)

※雨天時は、新和町民センターで実施します。

【問い合わせ先】しんわ楊貴妃祭り推進協議会事務局(新和支所・総務振興課内)

各種催しの参加者・チーム募集!

「楊貴妃ウォーク」

- ▶対象=小学生以上(小学生は保護者同伴)。
- ▶コース=新和町民センターをスタートし、竜洞山(楊貴妃像前)を折り返す約17km。
- ▶定員=100人(先着順)。
- ▶参加費=小学生500円、中学生以上1,000円(保険料などを含む。当日徴収します)。
- ▶表彰=参加賞、特別賞(新和の特産品)。

「楊貴妃杯・竜の玉入れ選手権」

- ▶部門=①一般の部②レディースの部(いずれも中学生以上。ただし、中・高校生のみの参加は不可)。
- ▶チーム編成=競技参加者6人(申し込みは監督を含めて8人まで)。
- ▶参加費=1チーム6,000円。
- ▶表彰=優勝チームに賞金10万円。このほかにも各賞を準備しています(賞金総額30万円)。



※いずれも申込期限は11月7日(金)。申込方法などの詳細は、新和支所・総務振興課へお尋ねください。



図書館へ行こう!

~牛深図書館からのお知らせ~

【図書館ホームページ】

<http://www.lib.city.amakusa.kumamoto.jp/>

【問い合わせ先】牛深図書館 ☎⑦4191・FAX⑦4193

〈新刊図書のご案内〉



いかだ満月

山本一カ

江戸の義賊として名を馳せた鼠小僧次郎吉が獄門になった後、相棒でもあった材木問屋の祥吉は、残された次郎吉の妻と息子・大次郎を守ることを誓う。祥吉は熊野杉の買い付けのために、大次郎を連れて紀州・新宮へと向かうが…。



ぐるぐるうずまき

三輪一雄

タツノオトシゴの尻尾、サザエの殻、なると、蚊取線香…。これって、みんなぐるぐるうずまきでしょ。さまざまな視点から、うずまきについて考えるユニークな絵本。

その他のおすすめ図書

●一般書

- ▶みんなほんもの(相田みつを)
- ▶三月の招待状(角田光代)
- ▶柳田国男入門(鶴見太郎)
- ▶夫婦カー夫の「話し方」で夫婦はこんなに変わる(汐見稔幸)
- ▶夜のスイッチ(レイ・ブラッドベリ)



●児童書

- ▶ふしぎなももくん(斎藤洋)
 - ▶どんぐりハンドブック-観察・工作・遊び(岩藤しおい)
 - ▶ねこのゴンサ(石倉欣二)
 - ▶しゃっくり1かい1びょうかん(ヘイゼル・ハッチンス)
 - ▶しっばいにかんぱい(宮川ひろ)
- ※()内は著者名。